

## 「神の揺るぎない愛によってサタンのうそから守られる」(MWB202301024 宝)

### 0. (今日でもエホバの揺るぎない愛について考えることはどうして、どのように益をもたらす?)

嘘の発明者サタンは、人間の最初の夫婦を騙して以来、今でも人類を騙し続けている

目的は何？一人でも多くの人々がエホバとの絆を持てず、また手放してエホバからの祝福を失わせようと  
その保護となる揺るぎない愛とは何？対象から離れることなく一貫して支持する、変わらない深い  
愛情のこと。神が人間に示す愛として言及される場合が多いが、サタンはこの真理を知られ  
ないように、このエホバの揺るぎない愛を隠す、どんな嘘を宣伝しているか？

私たちはその嘘からどのように自分を守ることができる？ まず2つの嘘について考えてみる

### 1. サタンは、悪いことが起きるのはエホバのせいだと思わせようとする

ヨブ 8:4(読む)ビルダドは、ヨブの子供たちはエホバの処罰によって亡くなったとほめかた。サタンは  
エホバの処罰によって、悪いことや苦しいことが起きていると考えさせようとしている

サタンは今日でも、私たちの苦難はエホバがもたらしているかのような嘘を宣伝している。私たちも、この  
苦しみはもしかしたらエホバの祝福を失った結果だろうか考えるなら、サタンの罠にはまって？

### 2. サタンは、私たちが信仰を保っても保たなくてもエホバは気に留めない、と考えさせようとする

忠実な人ヨブでさえ、このサタンの嘘の影響を受けていたと思われる。ヨブ 9:20-22(読む)

ヨブは不公平と思える一連の苦難に直面したため、自分が神に信仰を保っても、保たなくても、神  
は気に留めないという思い違いをするようになっていた

サタンは今日でも、私たちの信仰や崇拝を神は気に留めずその崇拝が無駄であるかのような嘘を宣伝  
私たちももしかすると「自分なんか奉仕に参加してもしなくても」エホバは何とも思われたいと考えるなら、  
サタンはその参加しないことを喜び、エホバはそう考えていることを残念に思っておられないか？

### 3. (エホバの揺るぎない愛について考えるなら、サタンのうそを見抜き、エホバとの絆を保てる)

では私たちはどのようにサタンの嘘を見抜き、そこからの保護を受けられるか？ダビデの祈りがヒントに  
なる。詩 32:7、10(読む)古代の都市を囲んでいた城壁が住民を保護したように、エホバの揺るぎな  
い愛の行いは、私たちを包み、エホバとの絆を弱めるものから私たちを保護する力がある

エホバは、聖書に「揺るぎない愛に満ちている」という表現を 10 回以上ご自分だけに用いて一度も人間  
には使われていない。エホバがご自分との固い絆をもっている人たちだけに示されるこの特質をと  
ても大切にされていること明らか。それで私たちは、これまで自分たちに示されたエホバの揺るぎな  
い愛について、じっくりと考えなければならぬことが分かる。エホバはご自分の揺るぎない愛に  
よって、①永遠に、②私たちから離れず、③快く許してくださり、④サタンの嘘から保護してくださる

#### 4. では、エホバの揺るぎない愛についてじっくり考えるため、具体的にどんなことができる？

[画像表示] 一人の姉妹が、難しい状況に直面した時、エホバがどのように揺るぎない愛を示してくれているかを考えているところ。そしてそれを関連した聖句や資料とともに書き出して、またそれをよく見返して、喜びや力を得ているところかもしれない。姉妹の積極的な表情からも良くわかる[画像感謝]

私たちが特に難しい状況に直面した時、このようにして、エホバの揺るぎない愛についてじっくり考えるなら、サタンの嘘からの保護となる力をいただき、エホバとの大切な絆を守ることができる

では引き続きエホバの揺るぎない愛について黙想し、エホバや仲間への愛や感謝を深めていく

(ヨブ 8:4) あなたの息子たちが神に対して罪を犯したので、その反抗のことで神は息子たちを処罰したのだろう。

(ヨブ 9:20-22) たとえ私が正しいとしても、この口が私を有罪とするだろう。たとえ私が忠誠を尽くしているとしても、神は私を有罪と宣告する。<sup>21</sup> たとえ忠誠を尽くしているとしても、私は自信が持てない。生きていくのはもううんざりだ。<sup>22</sup> どうせ同じだ。だから私は言う。『神は無実の人も悪人も滅ぼす』。

(詩編 32:7-10) あなたは私の隠れ場。苦難の時に保護してくださる。救出の歓声で私を囲んでくださる。(セラ) ……<sup>10</sup> 悪人の苦痛は多い。しかしエホバに頼る人は、神の揺るぎない愛に包まれる。

